

受付	代表質問	第 号
	令和 年 月 日	時 分

## 一般質問＜代表＞発言通告書

令和8年2月9日

長久手市議会議長 殿

会派名 みらい

長久手市議会議員 野村 弘

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p><b>市長が目指すまちづくりについて</b></p> <p>(1) 市長は今の子どもたちが大人になる10年、20年あるいは30年後、急速な高齢化社会や人口減少を迎える中、どのような長期的なビジョンに基づいて、長久手市がどのようなまちになることを願い、まちづくりを進めてきたのか。</p> <p>(2) 「長久手まちづくりビジョン」ロードマップ(2024～2027年)は今任期中に市長が目指す長久手市の姿である。市長公約に基づいて「誰もが希望をもてるまち」「子どもがすくすく育つまち」「高齢者に優しいまち」「文化芸術・スポーツのまち」「自然環境を大切にするまち」の5つの重点政策に紐づく25の事業について、その目標達成に向けた取組方針を示したものである。また、10個の今ある課題への取組について、現在の状況を示したものである。2025年12月に改訂版が示された。5つの重点政策に紐づく25の事業については、すでに実施された事業もある。拡充中の事業も含めて、この1年間で大きく進捗した事業にはどのようなものがあるか。</p>	

2	<p><b>観光戦略プラン（案）について</b></p> <p>ジブリを生かした観光の活性化を図ることは、本市の財源確保、活性化にとって意義のあることである。令和6年度に観光商工課が設置され、具体的な取組としては、本市の観光戦略の方向性を定めることを目的として、観光動態調査やインターネット調査、先行事例調査を行ってきた。令和7年度は「基礎調査などの結果を基に専門家を交えて話し合いを進め、新たな観光の方向性や数値目標及び具体的なアクションプランを盛り込んだ観光戦略を策定します。」とのことだった。</p> <p>令和7年12月に「遊んで学べるまち長久手観光戦略プラン（案）」が示された。「遊んで学べるまち」実現に向け、スタートである令和8年度は具体的にどのようなことに取り組むのか。</p>	
---	--	--